

新型コロナウイルス対策！

中学年用

見えない敵「ウイルス」を知る！

矢吹町立中畑小学校

令和2年4月9日

1 ウイルスの強み

- ① ウイルスは、とてもとても小さい人間の目では見ることができません。
- ② 簡単な体のつくりで、簡単に自分のコピーを作ることができます。

1 ウイルスの強み

- ③ かくれんぼが得意中の得意です。人が見つけること・気づくことが難しい。検査でも見つかりにくいです。
- ④ 数が多くなれば多くなるほど、人から人にうつりやすくなり、簡単に広がっていきます。

2 ウイルスの弱み

- ① 自分だけでは生きられない。生き物のもつ細胞の中で増えます。
- ② のどや肺の中などねん膜の細胞が大好きだけど、それ以外の細胞には入れません。

2 ウイルスの弱み

- ③ 寿命が短いです。1個の寿命は1週間～数十日間です。
- ④ ウイルスが自分で考えたり、行動したりはしません。
- ⑤ アルコールや塩素消毒に弱いです。風にも弱いです。

3 人間のウイルスとの戦い方

- ① 手洗い・うがい
学校では、手洗い・うがいをしっかりし、ウイルスを体に入れないようにします。
- ② 消毒・換気
学校では、ウイルスのつきやすいドアノブや取手など多くの人が手で触れる場所を消毒します。また、換気をしてウイルスを室外へ追い出します。
- ③ マスクを着用しましょう。
学校では、マスクをして、人から人への飛まつ感せんをみんなで防ぎましょう。
- ④ 近きよりの会話や大声での会話はしないようにしましょう。

3 人間のウイルスとの戦い方

- ③ 密集・密着・密閉の3条件を防ぐ。
人から人へウイルスがうつることを少なくします。→マスクが大切！
- ④ 外出時は人混みの中に入らないようにしましょう。特に感染者の大勢いる地域や場所には行かないようにしましょう。

4 ウイルスとの戦いの間に

- 世の中の感染の流行が進んでいくと、いつもできることができなくなることもあります。例えば、全校集会のような集まりや体育館で行う大勢での活動などです。
- 室内・校舎内で行う大人数での活動
- 臨時の学級閉鎖や臨時休校となる場合もあります。その時には、皆さんと保護者の方へお知らせします。

4 ウイルスとの戦いの間に

- 大切な事は、自分がかかっても落ち着いて行動すること。誰でもかかる可能性があります。
- もし、自分がウイルスにかかってしまっても、悪いわけではありません。汚いわけでもありません。きちんと治すことが重要です。
- 自分がかからないように気をつけることが、友達や家族を守ることもつながります。

4 ウイルスとの戦いの間に

- お友達の中には、特別な病気をもち、特にこのウイルスに気を付ける必要のある人もいます。そういうお友達の健康のことも考えて行動することが必要です。
- お家の方にお年寄りの方がいる場合や、病弱な方がいる場合、重症化といって生命の危険につながる状態になることもあります。誰でもそうなるわけではありませんが、うつさないように、広げないようにすることが大切です。

5 終わりに

- このお話を聴いて、疑問に思ったことや心配に感じた事があったら、担任の先生を通して、校長先生までお知らせください。それぞれにお答えします。
- 学校では、手作りマスクの作り方教室や毎日の検温・1日2回の手指やドアノブ消毒など、新型コロナウイルス感染予防の対策を行います。皆さんも一人一人ができる事をしてください。